



はじめての設定ガイド

HMS-H300M/S/RF2/SS2 専用セキュリティセンサースターターキット

Rev 1.0.1

はじめに

本書は HMS-H300 シリーズとブロードバンドルータの接続設定を中心に説明しています、HMS-H300シリーズの使用方法については、弊社サポートページのHMS-H300共通マニュアル (<http://www.qool-tech.co.jp/support/h300/>) をご覧ください。

また、本製品は防水対応されておりません。
設置は、水に濡れないようにご注意ください。

パッケージ同梱物

- ・HMS-H300M ホームサーバー（親機）（以降「ホームサーバー」）
- ・HMS-H300S 子機
- ・専用スタンド 2個
- ・はじめての設定ガイド（本紙）
- ・簡単操作ガイド
- ・HMS-H300RF2 専用無線ユニット（以降「無線ユニット」）
- ・HMS-H300SS2 専用マグネットセンサー（以降「センサー」）

別途ご用意ください

- ・LAN ポートのあるパソコン
対応 OS : Windows® XP、Windows® 2000、Windows Vista®、Windows 7®
- ・LAN ケーブル 2本

困ったときは？

- ・サポートページ
<http://www.qool-tech.co.jp/support/h300/>
- ・設置・設定サービス
有料にて技術者を派遣し、設置・設定するサービスです。
ご購入の販売会社または当社サービス部門にお問い合わせください。

※Windows®は米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。

※Windows Vista® は米国 Microsoft Corporation の米国、日本および/またはその他の国における登録商標または商標です。

設置・設定の流れ

ステップ1：機器の接続

ステップ2：IP ネットワーク設定の準備

ステップ3：ブロードバンドルーターの設定

ステップ4：設定ソフトのインストール

ステップ5：設定ソフトの起動

ステップ6：基本設定と IP 設定

ステップ7：動作確認

ステップ1：機器の接続

図のように、各機器を設置します。

【ホームサーバーとブロードバンドルーター】

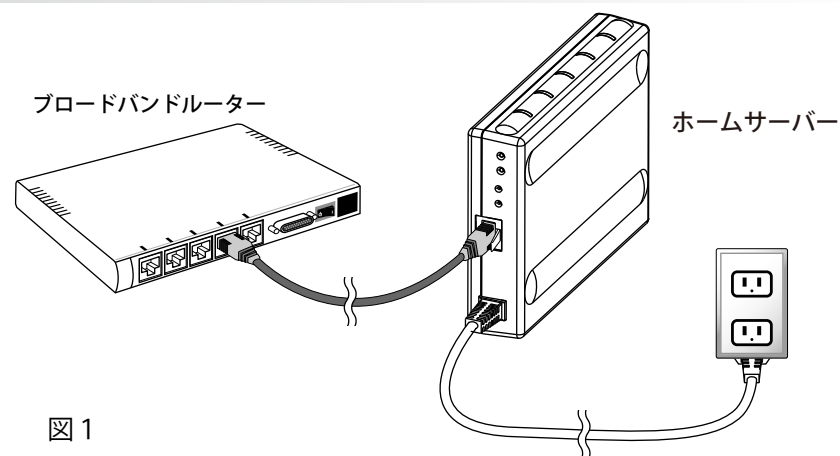


図 1

【無線ユニットと子機】

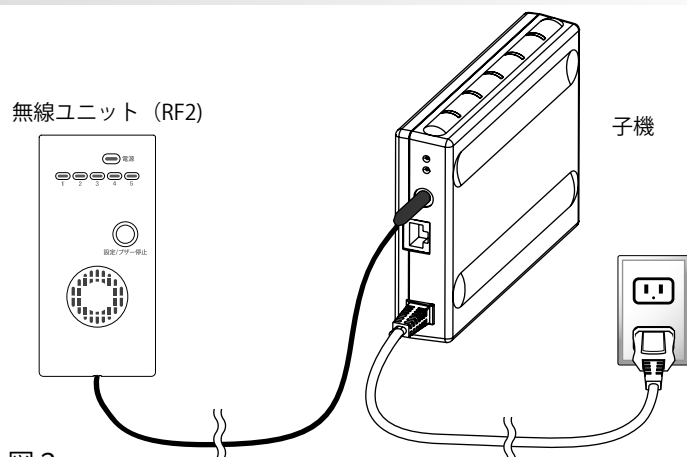


図 2

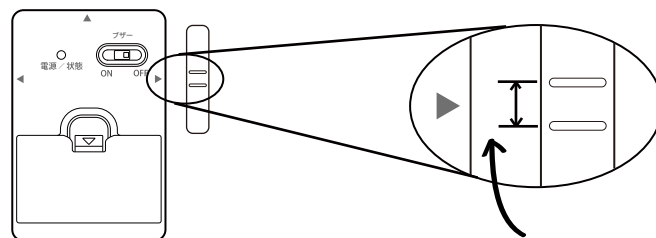
【マグネットセンサーとマグネット】

① センサーの通信の確認

RF2 ユニットに電源が入って約 30 秒経過してから、マグネットセンサーに電池をいれてください。
RF2 ユニットの番号ランプが緑点滅したままの場合は、センサの ON/OFF スイッチを切り替えるか、マグネットを近づけたり離したりして、センサー反応させてください。
RF2 の番号ランプが点灯したら通信成功です。
ランプ表示に関しては、簡単操作ガイドの 8 ページを参照ください。

② センサーとマグネットの設置

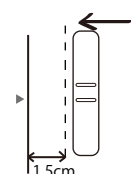
センサーの▲印と、マグネットの|| を合わせます。



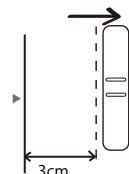
矢印の先端がこの範囲に入るように設置します。

センサーとマグネットは、近づけるとときには最小 1.5cm で、離すときには最大 3cm で反応します。
個体差があるので、お試しのうえ設置してください。

近づける場合



離す場合



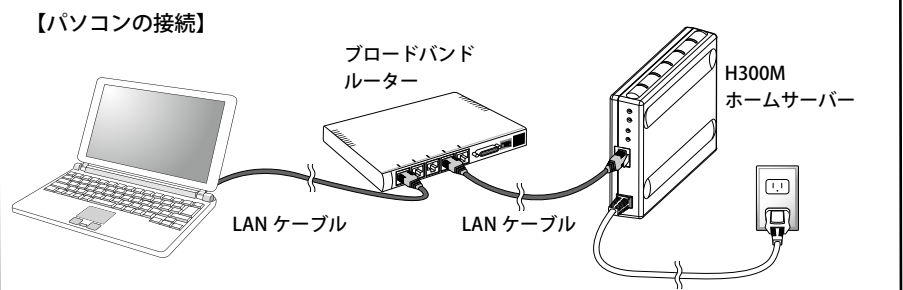
扉が閉じた状態で、1.5cm（近づけて反応する距離）以内になるように設置してください。

MEMO

ステップ2：IP ネットワーク設定の準備

① 設定用パソコンを LAN に接続します。

起動後インターネットへアクセスできることをご確認ください。



② パソコンのIP設定の確認

補足
以下はご使用のブロードバンドルーター（以降 BB ルーター）が UPnP に対応していない場合の手順です。
対応している場合は、ステップ2②③、ステップ3、ステップ6⑤⑥は省略可能です。
ステップ8の動作確認に失敗する場合は、すべての手順を行ってください。
※詳しくは当社サポートページをご参照ください。

- (1) 「スタートメニュー」-「すべてのプログラム」-「アクセサリ」-「コマンドプロンプト」を選びます。
- (2) 「ipconfig」コマンドを実行します。

【実行例1】

```
C:\>ipconfig

Windows IP Configuration

Ethernet adapter ローカル エリア接続:

    Connection-specific DNS Suffix  . : 
    IP Address. . . . . : 192.168.1.3
    Subnet Mask . . . . . : 255.255.255.0
    Default Gateway . . . . . : 192.168.1.1
```

- (3) DHCP サーバーの設定を確認
BBルーターの「DHCP サーバーの設定」で割りつける IP アドレスの範囲を確認します。
確認方法の詳細はご使用の BB ルーターのマニュアルをご参照ください。

以下のシートにメモを取ってください

No	項目	値
1	IP Address	<input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> . <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> . <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/>
2	Subnet Mask	<input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> . <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> . <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/>
3	Default Gateway	<input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> . <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> . <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/>
4	DHCP サーバーの 割り付け範囲	<input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> . <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> . <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> ~ <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> . <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> . <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/>

③ ホームサーバーの IP アドレスの決定

②「パソコンの IP 設定の確認」で調べた「IP Address」の最後の数字を 254 以下の「DHCP サーバーの割り付け」の範囲外の値に変えて
コマンドプロンプトで「ping」コマンドを実行し、「応答がない」ことを確認します。
※詳しくは当社サポートページをご参照ください。

【実行例2】
調べた「IP Address」が「192.168.1.3」で、「DHCP サーバーの割り付け」が「192.168.1.2～192.168.1.32」のときは、
「192.168.1.250」を選びます。

```
C:\>ping 192.168.1.250

Pinging 192.168.1.250 with 32 bytes of data:

Request timed out.
Request timed out.
Request timed out.
Request timed out.

Ping statistics for 192.168.1.250:
    Packets: Sent = 4, Received = 0, Lost = 4 (100% loss),
```

すべて「Request time out」と表示されれば、OK です。
「Reply」がある場合は、数字を変えて再度試します。（192.168.1.251 など）

以下のシートにメモを取ってください

No	項目	値
5	ホームサーバー	<input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> . <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> . <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/>

ステップ3：ブロードバンドルーターの設定

①ポートフォワーディングについて
インターネットから家庭内 LAN 内のホームサーバーにアクセスするためには、BB ルーターのポートフォワーディング設定が必要となります。
ステップ2③で決定したホームサーバーの IP アドレスと、Web サーバーポート 80 番の組み合わせを、BB ルーターに登録します。
BB ルーター製品によってポートフォワーディングの呼び方は様々で、「サーバー公開」「アドレス変換」「静的 NAT 設定」「静的 NAPT 設定」などと呼ばれています。

②参考例
BB ルーター製品によってポートフォワーディングの呼び方は様々で、「サーバー公開」「アドレス変換」「静的 NAT 設定」「静的 NAPT 設定」などと呼ばれています。参考として、典型的なポートフォワーディングの設定画面を示します。
仮にホームサーバーの IP アドレスを「192.168.1.250」とすると、


プロトコル	開始ポート番号	終了ポート番号	IP アドレス
TCP	80	80	192.168.1.250

となります。
詳細は、ご使用の BB ルーターのマニュアル等で、Web サーバーを公開する方法をご参照ください。

ステップ4：設定ソフトのインストール

- ① 設定ソフトのダウンロード
以下の URL をウェブブラウザで開き、Web ページの案内に従って H300 設定ソフトをダウンロードしてください。
<http://www.qool-tech.co.jp/support/h300/>
- ② インストール
ダウンロードした ZIP ファイルを展開し、Setup.msi をダブルクリックして実行します。
表示されるダイアログの指示に従ってインストールしてください。

ステップ5：設定ソフトの起動

- ①機器の起動の確認
各機器に電源が入り、ホームサーバー（親機）がブロードバンドルーターに接続されていることをご確認ください。（参照：ステップ1 図1、図2）
- ② アンチウィルスソフト、インターネットセキュリティの無効化
「Windowsファイアウォール」とアンチウィルスソフト、インターネットセキュリティソフトを無効にしてください。
操作につきましては、各ソフトのマニュアルをご参照ください。
- ② LAN接続の確認
設定に使用するパソコンで、LAN（有線、無線）を「複数同時使用」している場合、「H300設定」ソフトが正しく動作しない場合があります。有線のケーブルを抜く、無線を無効にするなどして、「1つだけ」LANを使うようにしてください。
- ④「H300設定」ソフトの起動
デスクトップ上の「H300 設定」アイコンのダブルクリック、もしくは「スタートメニュー」-「すべてのプログラム」-「HMS-H300」-「H300 設定」の選択で、起動します。
- ⑤「H300設定」ソフトの起動時動作
「ホームサーバー（親機）」、「子機」の順で自動検索した後、TOP 画面が開かれます。起動後、「詳細な設定」をチェックしてください。



ステップ6：基本設定とIP設定

① Web パスワードの設定

Web へのログインパスワードを設定します。

H300設定

TOP Webセキュリティ 機器設定 メール送信 メールサーバー IP設定 ルーター対応設定

Qool Technologies Ltd.

Webパスワードの変更

半角英数字で4文字以上、8文字以下

パスワード

パスワード(確認用)

チェックして、パスワードを入力 ※忘れないようにメモしてください。

② 機器名称とメール送信の設定

センサーの設置場所の名前と通知メールの送信設定を行います。
この名前は、メールや Web ページの表示に使われます。

H300設定

TOP Webセキュリティ 機器設定 メール送信 メールサーバー

Qool Technologies Ltd.

接続した機器に好きな名称を付けることが出来ます。
・親子登録がされていない子機番号はグレーアウトになります。

子機1: センサー 子機2: 監視カメラ

☒メール送信許可

機器1 玄関 機器2 照明

機器3 機器4 機器5

メール設定

リストから選ぶか、キーボード入力してください。

ボタンを押すと子画面が表示されます

センサー メール送信設定

子機1 機器1 玄関

送信頻度

1度メールを送信すると、この時間が経過するまでは新たなメールを送信しません。

18時間

無反応検知

センサーが一定時間無反応の場合に、メールを送信します。(上の送信頻度よりも優先されます。)

ただし、送信禁止時間帯には送信しません。

5時間

送信禁止時間帯

23:00 ~ 7:00

「設定」ボタンを押しただけでは、設定はホームサーバーに反映されません。「全データ送信」を押して、ホームサーバーにデータを送信してください。

設定 キャンセル

リストボックスで選んだあと、下の「設定ボタン」を押してください。「無反応検知」の設定をした場合、「送信頻度」は無視されます。設定の説明は、「簡単操作ガイド」の9～10ページにあります。ご参照ください。
※無反応検知の設定を解除するには、すべての設定値を「-」にして「設定」ボタンを押してください。

③ メール送信

メールの件名、送信者名、宛先を設定します。

H300設定

TOP Webセキュリティ 機器設定 メール送信 メールサーバー IP設定 ルーター対応設定

Qool Technologies Ltd.

タイトル

ホームサーバーが送信するメールで使用します。

メール件名 報告メール

送信者名 HMS-H300

送信先

普段お使いの携帯電話やPC等のメールアドレスを入力してください。ホームサーバーが動作結果や状況をメールでお知らせします。5件までメールアドレスが登録できます。

メールアドレス1

メールアドレス2

メールアドレス3

メールアドレス4

メールアドレス5

キーボード入力してください。

宛先のメールアドレスは5件まで設定できます。

ステップ6：基本設定とIP設定(続き)

④ メールサーバー

メールサーバーの設定につきましては、ご利用のプロバイダのアカウントのメール設定情報をご参照ください。

H300設定

TOP Webセキュリティ 機器設定 メール送信 メールサーバー IP設定

Qool Technologies Ltd.

メール送信の設定を行います。詳しくは、ヘルプをご覧ください。
通常はお客様のご契約いただいたプロバイダをご利用ください。
※設定につきましては、ご契約のプロバイダへお問い合わせください。

☒プロバイダ経由でメールを送信する

送信元メールアドレス(ホームサーバーが送信するメールで差出人となるメールアドレス)

送信(SMTP)サーバー

サーバー名

ポート番号

☐このサーバーは認証が必要(SMTP-AUTH)

ユーザー名

パスワード

POP認証(POP before SMTP)が必要な方は、以下もご入力ください。

受信(POP)サーバー

サーバー名

ポート番号

ユーザー名

パスワード

ご利用のアカウントのメールアドレスを設定してください

SMTP の設定を入力してください

POP の設定を入力してください

⑤ IP 設定

ステップ2の②、③で調べた値を設定します。
IP アドレス、DNS サーバーの手動設定を選択して、以下の対応で入力してください。

	設定項目	ステップ2のメモ
A	IP アドレス	ホームサーバー (No. 5)
B	サブネットマスク	Subnet Mask (No. 2)
C	デフォルトゲートウェイ	Default Gateway (No. 3)
D	優先 DNS サーバー	Default Gateway (No. 3)
E	代替DNSサーバー	0.0.0.0 (固定)

H300設定

TOP Webセキュリティ 機器設定 メール送信 メールサーバー IP設定 ルーター対応設定

Qool Technologies Ltd.

IPアドレス

☐IPアドレス自動取得(推奨)

☒IPアドレス手動設定

IPアドレス 0 . 0 . 0 . 0 A

サブネットマスク 0 . 0 . 0 . 0 B

デフォルトゲートウェイ 0 . 0 . 0 . 0 C

DNSサーバー

☐DNSサーバーアドレス自動取得(推奨)

☒DNSサーバーアドレス手動設定

優先DNSサーバー 0 . 0 . 0 . 0 D

代替DNSサーバー 0 . 0 . 0 . 0 E

⑥ ルーター対応設定

「グローバル IP アドレスの取得」には「クールテクノロジーズのサーバーから取得」を選択してください。

H300設定

TOP Webセキュリティ 機器設定 メール送信 メールサーバー IP設定 ルーター対応設定

Qool Technologies Ltd.

グローバルIPアドレスの取得

☐UPnP対応ブロードバンドルーターから取得する

☒クールテクノロジーズのサーバーから取得する

☐インターネット上の外部サイトから取得する

グローバルIPが取得できるURLを「http://」から入力してください。

ここを選択

